

平成 31 年度 重要文化財 八瀬童子関係資料 保存修理報告

1 重要文化財 八瀬童子関係資料（741 点）のなかの「文書・記録類 650 点」のうち、平成 31 年度修理分（15 点）の保存修理の概要を記す。

所蔵者 一般社団法人 八瀬童子会
寄託先 京都市歴史資料館
施工者 株式会社 修美

2 全 15 点の内訳

- 1 八瀬村特別積立会議事録（明治 43 年 12 月）
 - 2 反別地価筆数増減調（明治 44 年 1 月 1 日）
 - 3 宅地修正地価通知書（明治 44 年 1 月 21 日）＊
 - 4 郵便貯金払戻伝票（明治 44 年 5 月 12 日）
 - 5 支払伝票并ニ諸証拠書類（明治 44 年 5 月 12 日）
 - 6 宮内省ニ恩賜ヲ受クル部、異動地反別地価筆数増減表（明治 44 年 5 月 19 日）
 - 7 収入伝票并ニ諸書類（明治 44 年 7 月 30 日）
 - 8 明治天皇御大喪儀ニ関スル書類（大正元年 7 月）
 - 9 特別資金台帳（大正 3 年 3 月）
 - 10 昭憲皇太后御大喪儀ニ関スル書類（大正 3 年 4 月）＊
 - 11 昭憲皇太后御大喪儀殯宮葬場殿場鹵簿・昭憲皇太后御大喪儀桃山假停車場陵所間鹵簿（大正 3 年 5 月 24・5 日）
 - 12 恩賜地租金ニ係ル沿革書類（大正 4 年 1 月 27 日）
 - 13 久邇宮発子女王葬儀関係書類（大正 4 年 6 月）
 - 14 久邇宮発子女王葬儀関係書類（大正 4 年 6 月）
 - 15 久邇宮発子女王葬儀関係書状（大正 4 年 6 月）
- （＊は非解綴の資料）

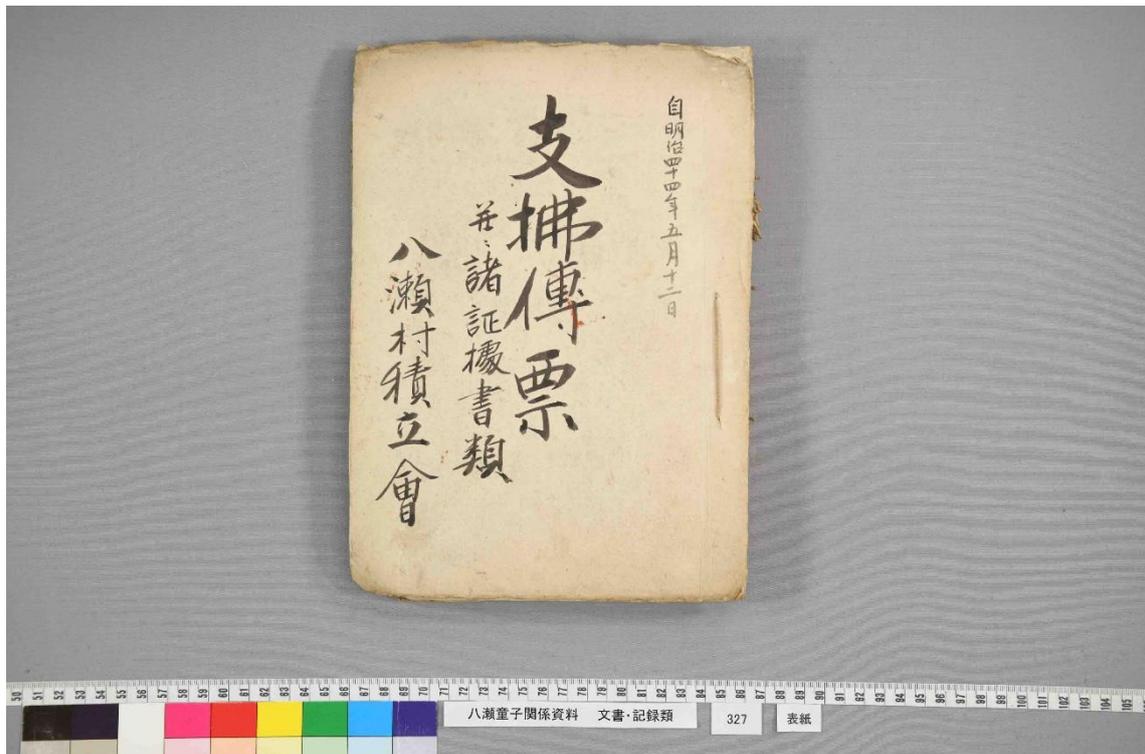
修理前の状況は下記のとおりである。

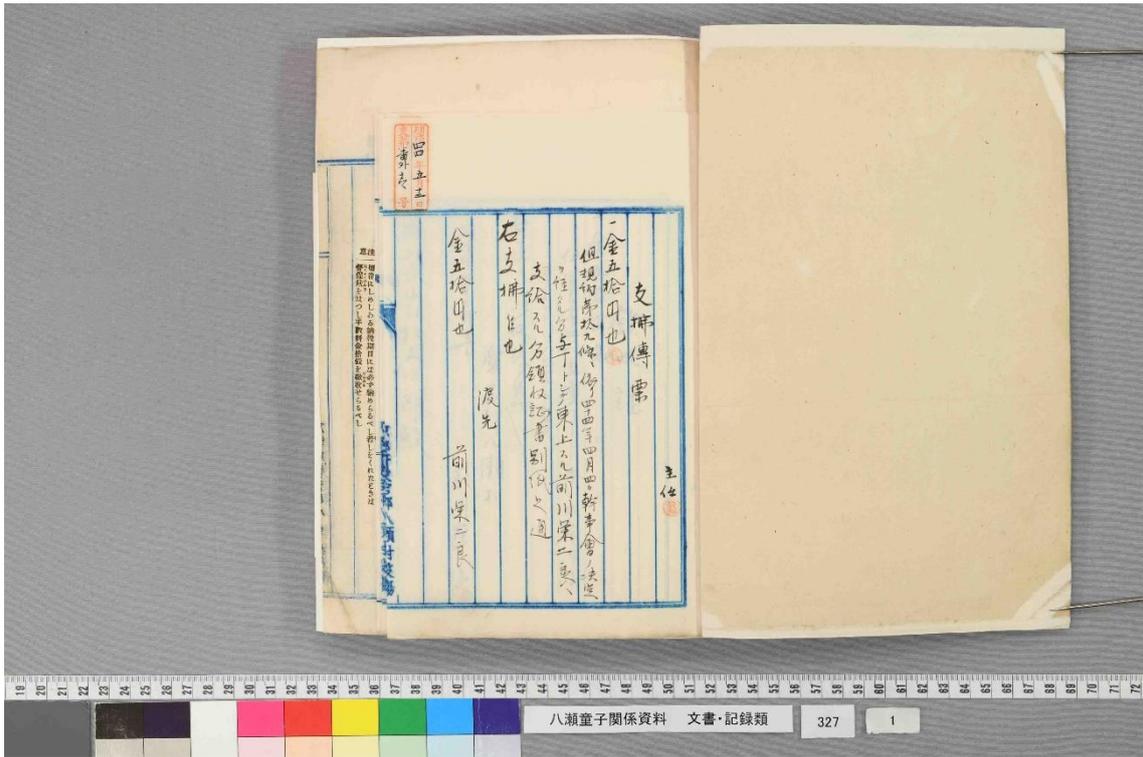
- 1 虫損等により本紙の欠失が生じている。
- 2 湿気等により、料紙の繊維間の結合が脆弱になり、綿状に劣化した状態である。
- 3 四隅に折れや捲れが生じている。
- 4 簿冊の表紙には、折れや亀裂が発生しており欠失のある本紙もある。
- 5 水分や湿気等に起因する茶色のシミが発生している。
- 6 紙全体を通して擦れによる毛羽立ちが生じている。
- 7 経年による汚れや埃が付着している。

修理は下記の手順で行った。

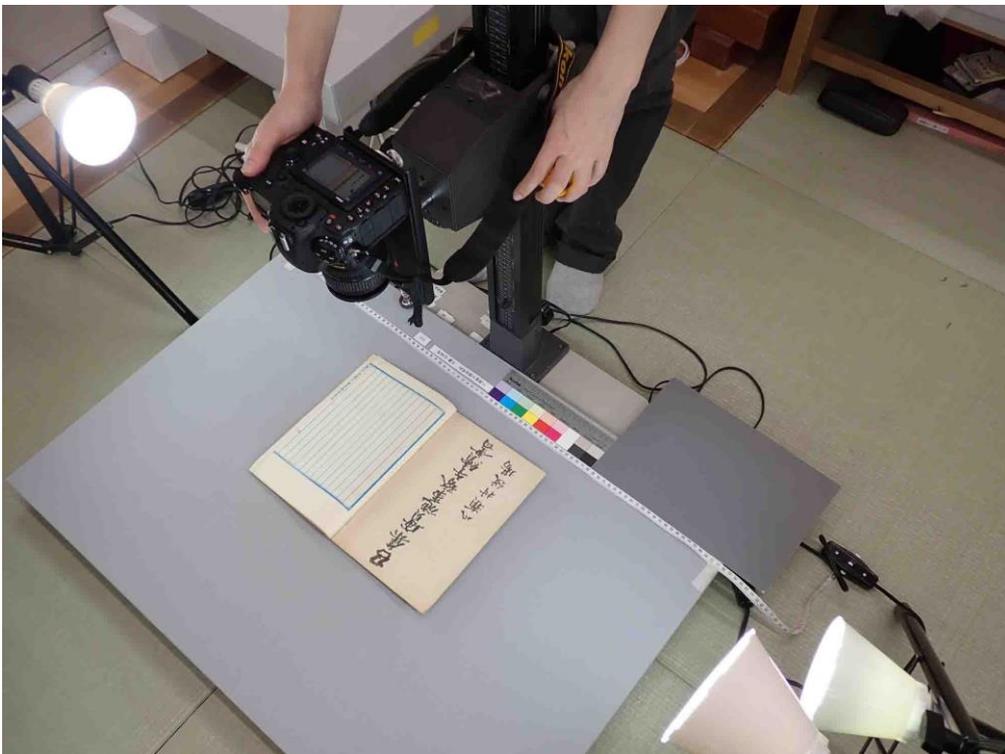
- 1 修理前の損傷状況を調査・記録し、解綴修理する資料については、総括の紙綴を取り外し、一紙ずつの状態に解体した。
- 2 本紙に付着している汚れや埃などを除去するために、柔らかい筆や刷毛等を用いて、少しずつドライクリーニングを行った。
- 3 本紙、表紙の皺、捲れについては修復用電気コテ等を用いて伸ばした。虫損や亀裂箇所、欠落や散逸を招く恐れのある箇所等には、補修紙を用いて最小限の補紙を施した。
- 4 解綴した資料は、元の綴じ穴を用いて、冊子装に仕立てた。
- 5 写真撮影等を行い、修理に関する記録を作成し、修理の完了した冊子を中性紙の帙に納めた。

3 概要写真

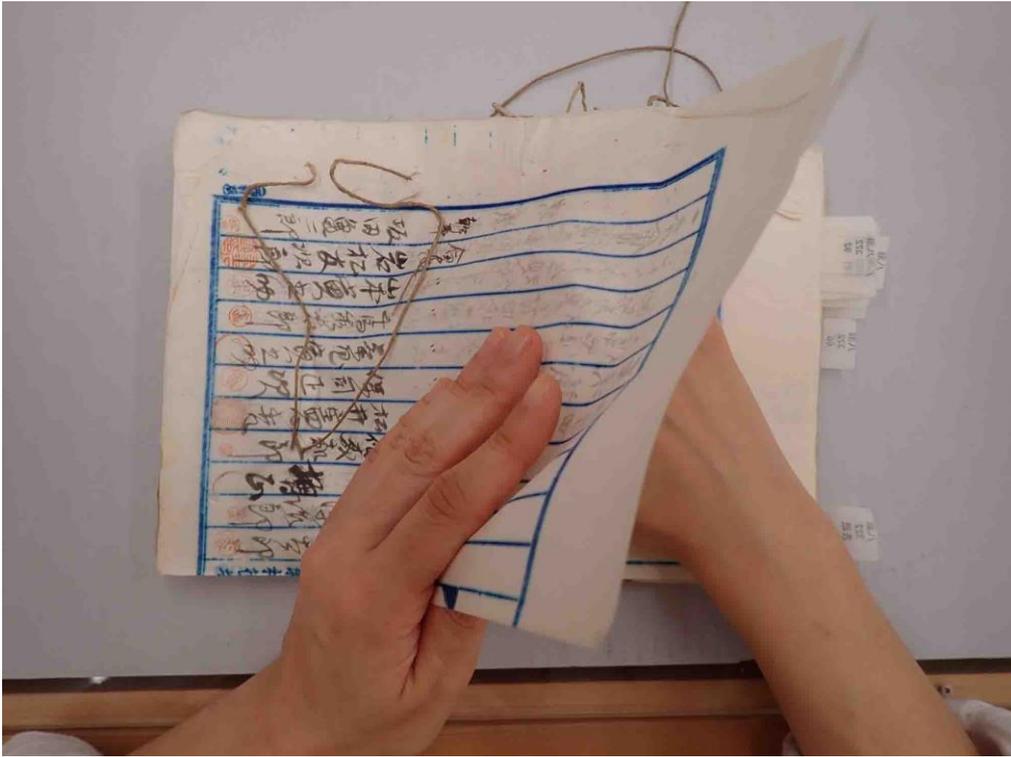




5 支払伝票并ニ諸証拠書類（修理後）



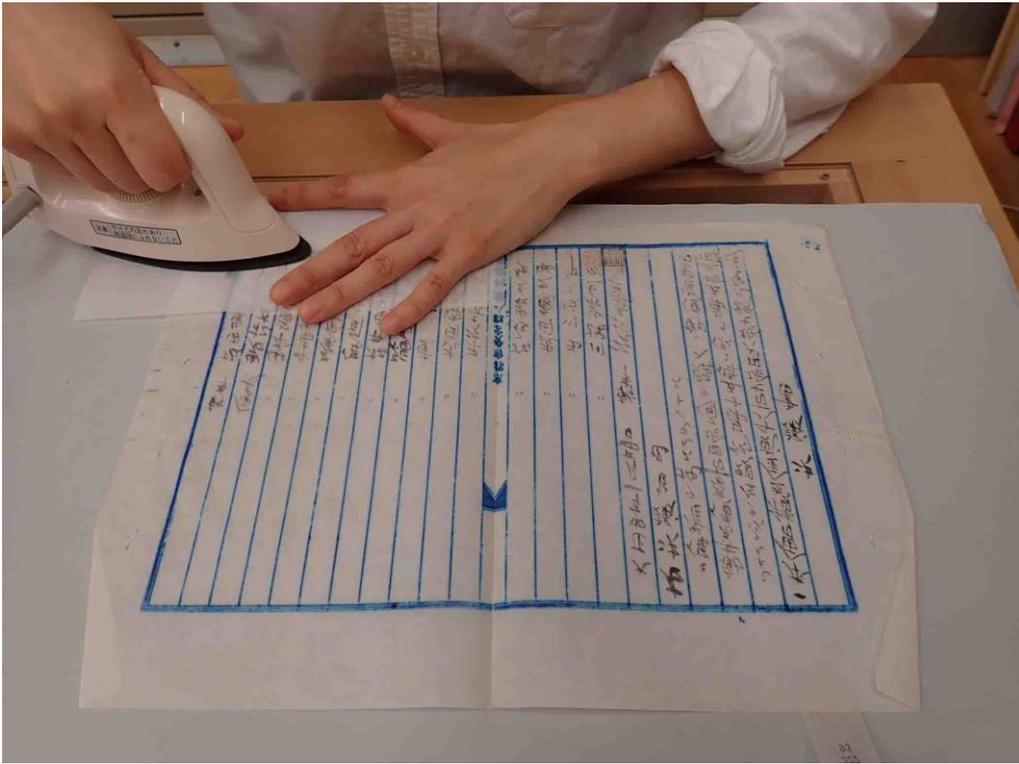
工程写真 1 調査



工程写真 2 解体



工程写真 3 クリーニング



工程写真 4 補修



工程写真 5 留め具除去

